

7月市長定例記者発表要旨

と き 平成29年7月4日（火） 11時～12時

ところ 庁議室

1 企画展「文豪ストレイドッグス×城下町佐伯国木田独歩館」の開催について

国木田独歩をはじめ、著名な文豪のキャラクターが数多く登場するマンガ「文豪ストレイドッグス」とのコラボ企画展が、7月11日（火）から9月3日（日）まで、国木田独歩館で開催されます。

〔文豪ストレイドッグスとは？〕

(1) 作品の概要

福沢諭吉率いる「武装探偵社」の社員である中島^{なかじまあつし}敦、国木田独歩、太宰治らが、現代の横浜を舞台に活躍するバトルアクション漫画。多くの文豪の名を持つ登場人物たちが、それぞれの作品名などに由来する「異能力」を発揮し、戦いを繰り広げる。

(2) 主な登場人物

- ・中島 敦：本作の主人公。虎に変身する能力を持つ。
- ・国木田独歩：探偵社員のまとめ役。以前は数学の教師をしていた。手帳に書かれたものを具現化・実体化する能力を持つ。
- ・太宰 治：独歩が入社試験を担当した青年。触れた者の異能力を無効化する能力を持つ。
- ・福沢諭吉：武装探偵社の社長。武道の達人。

※その他、大分県ゆかりの登場人物は、織田作之助、種田山頭火が挙げられる。

(3) 作品について

- ・原作：朝霧カフカ
- ・漫画：春河^{はるかわさんご}35
- ・2013年から（株）KADOKAWA 発行「ヤングエース」で連載開始、シリーズ売り上げは累計480万部（コミックス、ライトノベルなど含む）を突破。
- ・2016年にテレビアニメ化され、2018年に完全新作劇場版の公開が決定。

〔コラボ企画展について〕

(1) 期間 7月11日（火）～9月3日（日）

(2) 場所 城下町佐伯国木田独歩館（佐伯市城下東町9番37号）

- ①著者・春河35さん描き下ろしイラスト（国木田独歩、太宰治）の展示
- ②企画展を観覧し独歩クイズに答えた方に、描き下ろしブックカバーをプレゼント（限定2,000人）
- ③マンガ・アニメのシーンパネルなどの展示（38点予定）

④描き下ろしイラストを使用した限定グッズ（クリアファイル、缶バッジなど）の販売

★市内の中・高校生が描いた「文豪ストレイドッグス」のイラスト展示を、城下町観光交流館で同時開催（入館無料）

〔企画展の開催状況〕

2017. 2. 17～3. 12	台東区立一葉記念館（東京都台東区）
2017. 4. 26～5. 21	さいたま文学館（埼玉県桶川市）
2017. 4. 26～6. 25	谷崎潤一郎記念館（兵庫県芦屋市）
2017. 7. 15～8. 27	山梨県立文学館（山梨県甲府市）
2017 年秋（予定）	中原中也記念館（山口市）

開館時間、料金などの詳細は、別紙のチラシをご覧ください。

今回のコラボ企画展は、社会教育課が出版社に問い合わせを行ったことから実現したものです。これを契機に、市内外の多くの方、特に若い方にもご来館いただき、国木田独歩に対する関心を高めていただきたいと思いますと考えております。

2 佐伯城の「続日本 100 名城」選定について

佐伯城が、公益財団法人日本城郭協会が選定する「続日本 100 名城」に選定され、このほど認定書が届きました。

平成 18 年に同協会が選定した「日本 100 名城」には、大分県から府内城（大分市）、岡城（竹田市）が選定されました。その後、城郭ブームの盛り上がりに伴い追加選定を望む声が高まり、今回の「続日本 100 名城」の選定に至ったものです。

選定に当たっては、「優れた文化財・史跡であること」、「著名な歴史の舞台であること」、「時代・地域の代表であること」を基準に、同協会の専門家のほか、全国の城郭ファンからの推薦も加味されました。大分県からは、佐伯城のほか中津城、臼杵城、玖珠町の角牟礼城が選定されました。

佐伯城が選定された理由としては、江戸期としては珍しい「山城」であること、狭い敷地に工夫を凝らした構造であることが評価されたものと思われます。

同協会では、今後、続日本 100 名城のガイドブック作成やスタンプラリーの開催を予定しているとのこと。これらは、佐伯城の魅力を広く知っていただくきっかけになり、観光客の増加も期待されます。本市としても、佐伯城や城山の魅力を積極的に発信していきたいと考えております。

なお、認定書は佐伯市歴史資料館のロビーに掲示しておりますので、展示資料と合わせてご覧いただきたいと思います。

3 「つるみクリーンアップ2017」の実施について

7月23日(日)8時から、鶴見地域の海岸部全域において海の清掃を行う「つるみクリーンアップ2017」を実施いたします。

鶴見地域は古くから漁船漁業を基幹産業とし、豊後水道海域の豊かな漁場から水揚げされる多種多様な魚で潤ってきました。一方で、同地域では台風等による流木やごみの漂着が多いことから、海の美化に対する意識が高い地域であります。本事業には、例年、大分県漁業協同組合鶴見支店、鶴見地区各地区自治会、大分県まきあみ旋網漁業協議会、鶴見そこびきあみ小型底曳網組合、鶴見ふなびきあみ船曳網組合、鶴見とせん渡船組合などから1,000人を超える方が参加しています。

同様の活動は市内の各地で行われていますが、地域内の海岸部全域を対象とした取組は非常に珍しいものです。関係者のご尽力に心から敬意を表すところであります。